

令和2(2020)年度

編入学 学生募集要項

編 入 学

文 学 部

編入学 (学士)

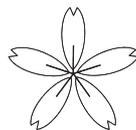
法 学 部

経 済 学 部

理 学 部

編入学 (高等専門学校出身者)

理 学 部



学 習 院 大 学

— 目 次 —

アドミッションポリシー	3
I. 編入学 — 文学部	8
II. 編入学（学士） — 法学部・経済学部	12
III. 編入学（学士） — 理学部	15
IV. 編入学（高等専門学校出身者） — 理学部	18
参考	21
納付金	
過去の入試結果	
入学検定料の返還について	
在留資格の取得について	
構内案内図	

— 個人情報の取り扱いについて —

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日などの個人情報は、「入学試験の実施」「合格発表」「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、学習院大学における「入学者選抜方法の検討」「教育改善のための調査・研究」「大学の管理運営(各種調査・分析、事業企画)」「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

学習院大学 アドミッション・ポリシー

学習院大学は、大学全体の理念・目的を、以下のとおり定めています。

「学習院大学は、精深な学術の理論と応用とを研究教授し、高潔な人格及び確乎とした識見並びに健全で豊かな思想感情を有する、文化の創造発展と人類の福祉に貢献する人材を育成することを目的とする。」

これを具現化するために、全ての学部・学科、研究科・専攻において、教育研究上の目的及び教学に関わる3つの方針（卒業認定・学位授与の方針：ディプロマ・ポリシー、教育課程編成・実施の方針：カリキュラム・ポリシー、入学者受入れの方針：アドミッション・ポリシー）を、別に定めています。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、学習院大学ホームページをご覧ください

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/about/introduction/policy/edu_policy.html

アドミッション・ポリシー

学習院大学では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学部・学科及び研究科・専攻で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

法学部

法学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

法学科

法学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
(知識・技能)

1. 幅広い教養と専門知識を修得するための基盤となるよう、高等学校卒業相当の学力を有している。
2. 自分の考えを伝え、他者の考えを理解するための前提として、高等学校卒業相当の国語及び外国語等の知識を備えている。
3. 深い洞察力と論理的思考力を養うために、高等学校卒業相当の数学・地理歴史・公民等の知識を備えている。
(思考・判断・表現)
4. 物事を多面的に分析した上で、様々な意見を理解し、自らの考えにつき積極的に表現することができる。
(関心・意欲・態度)
5. 社会の諸活動・諸現象に関心を持ち、自分なりの問題意識をもって物事を主体的に分析するとともに、他者の考えを理解しようとする意欲・態度を有している。

政治学科

政治学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
(知識・技能)

1. 幅広い教養と専門知識を修得するための基盤となるよう、高等学校卒業相当の学力を有している。
2. 自分の考えを伝え、他者の考えを理解するための前提として、高等学校卒業相当の国語及び外国語等の知識を備えている。
3. 深い洞察力と論理的思考力を養うために、高等学校卒業相当の数学・地理歴史・公民等の知識を備えている。
(思考・判断・表現)
4. 物事を多面的に分析した上で、様々な意見を理解し、自らの考えにつき積極的に表現することができる。
(関心・意欲・態度)

5. 社会の諸活動・諸現象に関心を持ち、自分なりの問題意識をもって物事を主体的に分析するとともに、他者の考えを理解しようとする意欲・態度を有している。

経済学部

経済学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

経済学科

経済学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 身近な経済・社会問題に対して、知識や情報をもって、一貫した筋道を立てて考察することができる。
3. 与えられた課題や資料の内容を正確に読み取った上で、考えをまとめ、的確に発信し、表現することができる。
4. スポーツ、音楽、自然、文化など、多様な価値観を認めた上で、自らの考えを相手に伝えることができる。

（関心・意欲・態度）

5. 経済学に関心があり、その専門知識や経験を会得し、日常生活や社会において活かしたいという意欲がある。
6. 歴史、政治、地理、言語など、経済と関わりがある幅広い分野に関心がある。
7. 積極的に他者とコミュニケーションをとることによって、相互理解に努めようとする意欲がある。

経営学科

経営学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 身近な企業の活動、経済、政治、社会の動きに対して、正確な知識や情報を収集し、一貫した筋道を立てて思考する力を備えている。
3. 与えられた課題や資料の内容を正確に読み取った上で、考えをまとめ、的確に発信し、表現する力を持っている。

（関心・意欲・態度）

4. 経営学に関心があり、その専門知識や経験を会得し、日常生活や社会において活かしたいという意欲がある。
5. 科学、芸術、自然、文化、スポーツなど幅広い分野に関心を持ち、世界各地で共通する価値とともに多様な存在を受け入れることができる。
6. 積極的に他者とコミュニケーションをとり、相互理解に努める意欲があり、柔軟性のある思考をすることができる。

文学部

文学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

哲学科

哲学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 自身の見地から物事を論理的に考え、その内容、仮定、結果などを的確に表現し、伝えることができる。

(関心・意欲・態度)

3. 哲学・思想史と美学・美術史の諸問題に、授業内容の修得にとどまらず、自発的に関心を持ち、その関心をより深めるために学問、調査、研究を行う意欲がある。

史学科

史学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 先入観なく、人間社会の多様なあり方を認識し、あくまで証拠（史資料）に基づいて合理的に判断し、その結果を論理的に説明できる。

3. 社会で起こっている諸現象に対して、日常的に証拠を考えたり、その現象が起こる理由や影響を考えたりする習慣を高校生らしい感性で身につけている。

(関心・意欲・態度)

4. 自らの研究課題を見つけるため、高等学校の授業の他、自発的な読書や博物館等の見学、ボランティアなどの課外活動を積極的に行い、過去の歴史的な社会のみならず、現代社会の諸現象への問題意識を持っている。

日本語日本文学科

日本語日本文学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

2. 教科書だけでなく、興味のあることについて読書をする習慣を養っている。

(思考・判断・表現)

3. 高等学校までの履修内容のうち、特に、「国語表現Ⅰ、Ⅱ」「国語総合」「現代文」「古典」「古典講読」などを通じて、日本語・日本文学・日本文化・日本語教育について、深い興味と関心を持っているとともに、話す・聞く・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。

4. 高等学校までの英語などの外国語教育をいかして、世界と交流する自覚を持っている。

(関心・意欲・態度)

5. 日本語・日本文学・日本文化・日本語教育に関する現代的、国際的、あるいは歴史的な諸問題について、気になることを発見したら、図書館やネットなどを活用して、自主的な学習に取り組む意欲がある。

6. 収集した知識や情報をもとに、論理的に考察して、その結果を説明することができる。

英語英米文化学科

英語英米文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

- 身近な社会問題に対して主体的に関心を持ち、知識や情報を基に論理的に考え、その判断を具体的に表現できる。
(関心・意欲・態度)
- 英語スキルに関して強い向上心を持つとともに、英語圏社会・文化と関わる領域で卒業後の希望・進路に合わせて具体的な目標を定め、持続的・継続的にトレーニングを実行できる。

ドイツ語圏文化学科

ドイツ語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

- 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

- 現代社会において身近に見られる言語・文化に関係する事柄や社会的問題について関心を持ち、情報を積極的に求め、自分なりの思考を展開することができる。
- 与えられた情報の内容の概略を適切にまとめ、それに対する自らの考えを明確に筋道をたてて説明することができる。

(関心・意欲・態度)

- ドイツ語圏の言語・文化・社会事情について強い関心を持ち、さらにヨーロッパや世界情勢と関連させて考えようとする意欲がある。
- 他者の意見に耳を傾け、積極的にコミュニケーションをとる姿勢がある。

フランス語圏文化学科

フランス語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

- 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

- 高等学校の国語、とくに現代文において、文学作品に偏らず、社会・政治・哲学的内容をもった批評文を読み解き、その論の妥当性を判断し、自分の考えを言葉で表現することができる。

(関心・意欲・態度)

- フランス語圏のみならず、広く外国の文化現象に対して好奇心を持ち、日常的な読書などを通じて、その好奇心を積極的に深める習慣を持っている。

心理学科

心理学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

- 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

- 科学的思考を用いることができる。
- 自分の見方・考え方を相対化することができ、その上で相手に伝えることができる。
- 心に対する一般的な見方や個人の経験に根ざした先入観にとらわれずに、心理に関わる問題について考えることができる。

(関心・意欲・態度)

- 人間とその心に対する純然たる興味・関心を持っている。

6. 個人や社会が抱える心理的問題の解決を通じて、社会へ貢献する志向を持っている。

理学部

理学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

物理学科

物理学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 科学の基本となる考え方や基礎的な知識を持っている。
 2. 物理学分野についての能力や知識がある。
- （思考・判断・表現）
3. 論理的に考えることができ、自然や数理の世界を観察できる。
 4. 幅広い自然科学の知識に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝えることができる。
- （関心・意欲・態度）
5. 実験や計算をすることに積極的で、熱意と好奇心にあふれている。
 6. 理科系の分野だけでなく、語学や国語にも力を入れ、幅広い分野に関心がある。

化学科

化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 科学の基本となる考え方や基礎的な知識を持っている。
 2. 化学分野についての能力や知識がある。
- （思考・判断・表現）
3. 論理的に考えることができ、自然や数理の世界を観察できる。
 4. 幅広い自然科学の知識に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝えることができる。
- （関心・意欲・態度）
5. 自分の手を動かし、実験や計算をすることに積極的で、熱意と好奇心にあふれている。
 6. 理科系の分野だけでなく、語学や国語にも力を入れ、幅広い分野に関心がある。

数学科

数学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 科学の基本となる考え方や基礎的な知識を持っている。
 2. 高等学校で学ぶ数学分野についての能力や知識がある。
- （思考・判断・表現）
3. 自分の頭でしっかりと物を考え、自分の目で自然や数理の世界を観察できる。
 4. 定理や公式の本質を理解し、基本に立ち戻って考えることで未知の問題に対処できる。
- （関心・意欲・態度）
5. 自分の手を動かし、実験や計算をすることに積極的で、熱意と好奇心にあふれている。
 6. 理科系の分野だけでなく、幅広い分野に関心がある。

I. 編 入 学 一 文 学 部

① 趣 旨

すでに大学教育を2年以上受けた者（見込みまたは下記の③出願資格を満たす者を含む）で、学習院大学文学部において勉強を継続しようとする者を対象とする編入学試験です。編入学年は、一律3年次とします。

② 募集人員

学 部	学 科	募集人員
文 学 部	哲 学 科	若 干 名
	史 学 科	〃
	日 本 語 日 本 文 学 科	〃
	英 語 英 米 文 化 学 科	〃
	ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科	〃
	フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科	〃
	心 理 学 科	〃

※ 選考の結果によっては、合格者がいない場合もあります。

③ 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

- ① 短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者または2020年3月に卒業見込みの者。
- ② 学士の学位を有する者または2020年3月までに取得見込みの者。
- ③ 修業年限4年以上の大学に2年以上在学した者で、60単位以上を修得している者。（教職・資格科目の場合、卒業のために修得が必要な科目であれば、60単位に含めることができる）
- ④ 修業年限4年以上の大学に、2020年3月をもって2年以上在学したことになり、60単位以上を修得する見込みである者で、1年次において既に30単位以上を修得している者。（教職・資格科目の場合、卒業のために修得が必要な科目であれば、修得見込の60単位、および既に修得した30単位に含めることができる）

ただし、ドイツ語圏文化学科を志望する場合は、前各号のいずれかに該当し、かつ次に該当する者。

既にドイツ語に関わる科目を16単位以上修得している者、あるいは独検2級以上またはGoethe-Zertifikat A2以上を取得している者。

また、外国の教育機関において、あるいは日本の学校教育法に定めるもの以外の大学・短期大学において、前各号のいずれかの出願資格に相当する学校教育の課程を経ている者もしくは、ドイツ語圏文化学科を志望する者は、2019年10月1日（火）から10月8日（火）の期間に、必ず出願資格の有無を本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。

この期間に出願資格が確認されていない場合、出願が受理されないことがあります。

※上記の出願資格に該当する者のうち、卒業見込み・学位取得見込み・出願資格単位修得見込みの者が、2020年3月31日（火）16：00までに卒業・学位取得・出願資格単位修得できなかった場合は、入学許可を取り消します。

出願にあたっての注意

1. 出願後の学科の変更は、いかなる理由があっても認めません。
2. 編入学者は、6年間を超えて在学することはできません。
3. 外国語科目も含めて、前の学校で取得した単位がすべて本学文学部の卒業に必要な単位として認定されるわけではありません。この単位認定は、入学後、前の学校での最終的な成績証明書をもとに行います。したがって、認定される科目、単位数、外国語科目（本学文学部では2ヶ国語の外国語科目が必修となっ

ています)の取得状況などによっては、編入後2年間で卒業することが難しい場合もあります。

4. 入学後に実施する健康診断を受診していただきますので、健康診断書を提出する必要はありません。
ただし、身体機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、10月8日(火)までに必ず本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。

4 出願手続

1. 出願期間：2019年10月21日(月)～10月24日(木)

(郵送に限ります。締切日の消印有効。)

出願期間を過ぎたもの、または出願書類に不備があるものは受理しません。

2. 出願書類等

志願者は、各自用意した封筒(角形2号)に所定の出願封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に下記の書類をすべて本学アドミッションセンター宛に簡易書留(かつ速達扱い)で郵送してください。**下表の書類以外の提出は、一切認めません。**

なお、いったん提出された書類は、返還しません。

提出書類 (◎全員必須/○該当者必須/△任意/—不要)

出願資格				出願書類	備考
①	②	③	④		
◎				1. 編入学志願票 2. 写真票兼入学検定料受取書(大学提出用)	本学所定の用紙 貼付する写真2枚(縦4cm×横3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前3か月以内に撮影したもので受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入の上、全面貼付してください。)
○	○	—	—	3. 卒業証明書(または卒業見込証明書)	出身または在学の大学・学校の学長・校長もしくは学部長が証明したもの。
—	—	○	○	4. 在学証明書(在学年次を明示したもの)または退学証明書	大学評価・学位授与機構によって学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者は授与(見込)証明書を提出してください。
◎				5. 成績証明書	出願資格④に該当する者は、各科目の履修年次が記載されている成績証明書を提出する必要があります。 学校の発行する成績証明書に履修年次が明記されていない場合、成績証明書にくわえて、1年次の学年末に交付された成績表を添付してください。
—	—	—	○	6. 修得見込科目記入票	本学所定の用紙 出願資格④に該当する者のみ提出してください。
○				7. 外国語に関する既取得資格等記入票	本学所定の用紙 特定の資格を取得している者のみ提出してください。
○				8. 外国語に関する検定試験合格証明書等のコピー	ドイツ語・フランス語に関して、7の記入票に既取得資格等を記した場合は、その合格を証明する書類または出願時に有効な公式スコア(資格証書)のコピーを提出してください。

※証明書に記載されている氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合、その旨を証明する公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

※出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。

※日本語日本文学科を志望する者は、入学後に希望する系の名前(日本語日本文学系、日本語教育系のいずれか)を「本学志望の動機・理由」欄の冒頭に記すこと。

※英語英米文化学科・フランス語圏文化学科を志望する者は、入学後に希望するコース名および希望する指導教員(希望するゼミの教員)の名を「本学志望の動機・理由」欄の冒頭に記すこと。

※ドイツ語圏文化学科を志望する者は、入学後に希望するコース名を「本学志望の動機・理由」欄の冒頭に記すこと。

⑤ 出願手続に関する注意

1. 入学検定料 35,000円

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼書を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ **現金自動預払機(ATM)、インターネットによる振込みは使用しないでください。**
- ④ 振込依頼書(取扱店保存)のコード欄には、下表の志望学科のコード(2桁)を記入してください。

文 学 部			
哲 学 科	31	ドイツ語圏文化学科	35
史 学 科	32	フランス語圏文化学科	36
日本語日本文学科	33	心 理 学 科	37
英語英米文化学科	34		

- ⑤ 振込期間 2019年10月15日(火)～10月24日(木) (期間外は取り扱いません)
- ⑥ 写真票兼入学検定料受取書(大学提出用)を他の出願書類と共に提出してください。
- ⑦ 一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします(22頁参照)。この場合、返還には時間がかかりますので予めご承知おきください。
また、振込手数料については返還することができません。

2. 受験票 出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日一週間前になっても受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで問い合わせてください。

⑥ 選 考

1. 試験日 2019年11月30日(土)

2. 試験科目及び試験時間

学科	時間	筆 記 試 験		面 接
		9:00～10:00 (60分)	10:20～11:50 (90分)	
哲 学 科	哲学史または芸術史 (小論文を含みます) 注3		外国語原書読解(英語・ドイツ語・フランス語・漢文のうちから2科目選択)注1	各学科の研究室において面接を行います。 詳しい集合時間は筆記試験当日にお知らせします。
史 学 科	外国語(英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語のうちから1言語選択)注2		歴史(小論文を含みます)	
日本語日本文学科	外国語(英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語のうちから1言語選択)注2		国語(古文を含みます)及び小論文 ～12:20	
英語英米文化学科			英語及び英語による小論文	
ドイツ語圏文化学科			ドイツ語及び専門(小論文)	
フランス語圏文化学科			フランス語	
心 理 学 科	外国語(英語・ドイツ語・フランス語のうちから1言語選択)		心理学	

注1. 哲学科の外国語原書読解については、選択した2科目の辞書をそれぞれ1冊、持ち込むことができます(電子辞書は不可)。なお、辞書の貸与は一切しません。

注2. 史学科及び日本語日本文学科の外国語試験は、母語を選択することはできません。

注3. 哲学科の専門試験は、編入学後に哲学思想史コースを志望する場合は「哲学史」、美学美術史コースを志望する場合は「芸術史」を選択すること。

3. 試験場 受験票にてお知らせします。

受験上の注意

1. 受験者は、試験開始時刻の10分前までに試験場に入り、自分の受験番号の席についてください。
2. スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器は、試験場（教室）に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器を時計の代用として使用することは一切認めません。スマートフォン・携帯電話・時計・スマートウォッチ等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
3. 試験開始後20分以上遅刻した者の受験は、認めません。
4. 受験票は、当日必ず携帯し、試験場では机の上に置いてください。
5. 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆・ボールペン・鉛筆削り・消しゴムです。計算及び記憶機能付用品の持ち込みは、禁止します。
6. 試験開始後40分間は、退室を認めません。
7. 不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。

7 合格発表

2019年12月6日(金) 10:00

1. アドミッションセンターホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。
また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。
2. 可否に関する問い合わせには、一切応じません。

8 入学手続（詳細は、合格者に送付する入学手続要項で確認してください。）

1. 合格者は、2019年12月20日(金)までに納付金を原則として一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）郵便で郵送して、入学手続を完了してください。上記の締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。
※出願時に「見込み（卒業見込み、学位取得見込み、単位修得見込み）」であった者は、後日証明書の提出が必要となります。
2. 入学手続時納付金
2020年度入学者の納付金は、現在未定のため、参考として21頁に2019年度の納付金を掲載します。
なお、納付方法及び金額については、入学手続要項に明示します。

授業料などの延納手続きについて

授業料などの延納を希望する場合は、2019年12月20日(金)までに入学金を納入すれば、2020年3月5日(木)まで延納分の授業料などを延納することができます。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2020年3月31日(火)16:00までに、本学（アドミッションセンター）に申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。

納付金の転用について

入学手続完了後、本学の他の入学試験で合格し、本学の他の学部学科または大学院へ入学を希望する場合、本人からの願い出により先に納入した納付金を後に本学の希望する学部学科または大学院の納付金として転用することができます。この手続方法などについては、本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。

9 教員免許状の取得について

既修得科目の種類や単位数によっては、2年間で免許が取得できるとは限りません。

Ⅱ. 編入学（学士） — 法学部・経済学部

① 趣 旨

学士の資格を有する者または出願の年度の3月までに学士の資格を取得する見込みの者で、本学第3年次に入学を志願する者には、学部の定めるところにより選考の上、入学を許可することがあります。

② 募集人員

学 部	学 科	募集人員
法 学 部	法 学 科	若 干 名
	政 治 学 科	〃
経 済 学 部	経 済 学 科	〃
	経 営 学 科	〃

(注) 選考の結果によっては、合格者がいない場合もあります。

入学許可学年

原則として3年次に入学を許可します。ただし、試験の成績及び修得単位数等によっては、2年次に入学を許可する場合があります。

③ 出願資格

学士の学位を有する者または2020年3月までに取得見込みの者

※学士の学位を取得見込みの者が、2020年3月31日（火）までに取得できなかった場合は、入学許可を取り消します。

出願にあたっての注意

1. 出願後の学科の変更は、いかなる理由があっても認めません。
2. 編入学者は、6年間を超えて在学することができません。
3. 編入学者の履修科目は、各学部の定めるところによります。
4. **以前在学した大学等において修得した学科目と単位数の認定（免除及び換算）は、入学後に最終的な成績証明書をもとに各学部教授会において行います。**
5. 入学後に実施する健康診断を受診していただきますので、健康診断書を提出する必要はありません。
ただし、**身体機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を要する場合は、2019年11月27日(水)までに必ず本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。**
6. 出願資格及び出願書類等に疑問のある場合は、2019年11月25日(月)～11月27日(水)の間に、必ず本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。この期間に出願資格が確認されない場合、出願が受理されないことがあります。

④ 出願手続

1. 出願期間：2020年1月6日(月)～1月9日(木)

(郵送に限ります。締切日の消印有効。)

出願期間を過ぎたものまたは出願書類に不備があるものは、受理しません。

2. 出願書類等

志願者は、各自用意した封筒（角形2号）に所定の出願封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に次頁の書類をすべて本学アドミッションセンター宛に簡易書留（かつ速達扱い）で郵送してください。**記載の書類以外の提出は、一切認めません。**

なお、いったん提出された書類は、返還しません。

1. 編入学志願票	本学所定の用紙 必要事項を記入してください。
2. 写真票兼 入学検定料受取書 (大学提出用)	貼付する写真2枚(縦4cm×横3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前3か月以内に撮影したもので受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入の上、全面貼付してください。)
3. 卒業証明書または 卒業見込証明書	出身または在学の大学長もしくは学部長が証明したもの。大学評価・学位授与機構によって学士の学位を授与された者または授与される見込みの者は、授与(見込)証明書を提出してください。
4. 成績証明書	証明書に記載されている氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合、その旨を証明する公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

※出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。

5 出願手続に関する注意

1. 入学検定料 35,000円

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼書を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ **現金自動預払機(ATM)、インターネットによる振込みは使用しないでください。**
- ④ 振込依頼書(取扱店保存)のコード欄には、下表の志望学科のコード(2桁)を記入してください。

法 学 部		経 済 学 部	
法 学 科	11	経 済 学 科	21
政 治 学 科	12	経 営 学 科	22

- ⑤ 振込期間 2020年1月6日(月)～1月9日(木) **(期間外は取り扱いません)**
- ⑥ 写真票兼入学検定料受取書(大学提出用)を他の出願書類と共に提出してください。
- ⑦ 一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします(22頁参照)。この場合、返還には時間がかかりますので予めご承知おきください。
また、振込手数料については返還することができません。

2. 受 験 票 出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日一週間前になっても受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで問い合わせてください。

6 選 考

1. 試験日 2020年2月24日(月)

2. 試験科目及び試験時間

学部・学科		筆 記 試 験		面 接
法 学 部	法 学 科	9:00～10:00 (60分)	10:00～11:00 (60分)	筆記試験終了後
	政 治 学 科	小 論 文 法 学 政 治 学 社 会 学	英 語 ド イ ツ 語 フ ラ ン ス 語	※法学科のみ実施 時間・場所は試験当日 にお知らせします。
経 済 学 部	経 済 学 科	9:00～10:00 (60分)	10:00～11:00 (60分)	13:00～
	経 営 学 科	経 済 学 経 営 学	英 語	時間・場所は試験当日 にお知らせします。

(注) 法・経済学部共に筆記試験では途中休憩はありません。

3. 試験場 受験票にてお知らせします。

受験上の注意

1. 受験者は、試験開始時刻の10分前までに試験場に入り、自分の受験番号の席についてください。
2. スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器は、試験場（教室）に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器を時計の代用として使用することは一切認めません。スマートフォン・携帯電話・時計・スマートウォッチ等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
3. 試験開始後20分以上遅刻した者の受験は、認めません。
4. 受験票は、当日必ず携帯し、試験場では机の上に置いてください。
5. 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆・ボールペン・鉛筆削り・消しゴムです。計算及び記憶機能付用品の持ち込みは、禁止します。
6. 試験開始後40分間は、退室を認めません。
7. 不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。

7 合格発表

2020年3月7日(土) 10:00

1. アドミッションセンターホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。
また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。
2. 合否に関する問い合わせには、一切応じません。

8 入学手続（詳細は、合格者に送付する入学手続要項で確認してください。）

1. 合格者は、2020年3月11日(水)までに納付金を原則として一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）郵便で郵送して、入学手続を完了してください。上記の締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。
※出願時に「見込み（卒業見込み、学位取得見込み、単位修得見込み）」であった者は、後日証明書の提出が必要となります。
2. 入学手続時納付金
2020年度入学者の納付金は、現在未定のため、参考として21頁に2019年度の納付金を掲載します。
なお、納付方法及び金額については、入学手続要項に明示します。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2020年3月31日(火)16:00までに、本学（アドミッションセンター）に申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。

納付金の転用について

入学手続完了後、本学の他の入学試験で合格し、本学の他の学部学科または大学院へ入学を希望する場合、本人からの願い出により先に納入した納付金を後に本学の希望する学部学科または大学院の納付金として転用することができます。この手続方法などについては、本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。

9 教員免許状の取得について

既修得科目の種類や単位数によっては、2年間で免許が取得できるとは限りません。

Ⅲ. 編入学（学士） — 理学部

① 趣 旨

学士の資格を有する者または出願の年度の3月までに学士の資格を取得する見込みの者で、本学第3年次に入学を志願する者には、学部の定めるところにより選考の上、入学を許可することがあります。

② 募集人員

学 部	学 科	募集人員
理 学 部	物 理 学 科	若 干 名
	化 学 科	〃
	数 学 科	〃

(注) 選考の結果によっては、合格者がいない場合もあります。

入学許可学年

原則として3年次に入学を許可します。ただし、試験の成績及び修得単位数等によっては、2年次に入学を許可する場合があります。

③ 出願資格

学士の学位を有する者または2020年3月までに取得見込みの者で、希望する学科へ編入学ができる科目に相当する学科目の単位を修得している者。

なお、学士の学位を取得見込みの者が、2020年3月31日（火）までに取得できなかった場合は、入学許可を取り消します。

※出願希望者は、2019年10月1日(火)から10月8日(火)の期間に、必ず出願資格の有無を本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。この期間に出願資格が確認されていない場合、出願を認めません。

出願にあたっての注意

1. 出願後の学科の変更は、いかなる理由があっても認めません。
2. 編入学者は、6年間を超えて在学することはできません。
3. 編入学者の履修科目は、各学科の定めるところによります。
4. 以前在学した大学等において修得した学科目と単位数の認定（免除及び換算）は、入学後に最終的な成績証明書をもとに理学部教授会において行います。
5. 入学後に実施する健康診断を受診していただきますので、健康診断書を提出する必要はありません。
ただし、身体機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を要する場合は、2019年10月8日(火)までに必ず本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。
6. 出願書類等に疑問がある場合は、2019年10月1日(火)～10月8日(火)の間に、必ず本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。

④ 出願手続

1. 出願期間：2019年10月21日(月)～10月24日(木)

(郵送に限ります。締切日の消印有効。)

出願期間を過ぎたものまたは出願書類に不備のあるものは、受理しません。

2. 出願書類等

志願者は、各自用意した封筒（角形2号）に所定の出願封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に次頁の書類をすべて本学アドミッションセンター宛に簡易書留（かつ速達扱い）で郵送してください。記載の書類以

外の提出は、一切認めません。

なお、いったん提出された書類は、返還しません。

1. 編入学志願票	本学所定の用紙 必要事項を記入してください。 貼付する写真2枚（縦4cm×横3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前3か月以内に撮影したもので受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入の上、全面貼付してください。）
2. 写真票兼 入学検定料受取書 (大学提出用)	
3. 卒業証明書または 卒業見込証明書	出身または在学の大学長もしくは学部長が証明したもの。大学評価・学位授与機構によって学士の学位を授与された者または授与される見込みの者は、授与（見込）証明書を提出してください。
4. 成績証明書	証明書に記載されている氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合、その旨を証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

※出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。

⑤ 出願手続に関する注意

1. 入学検定料 35,000円

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼書を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ **現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込みは使用しないでください。**
- ④ 振込依頼書（取扱店保存）の**コード欄**には、下表の志望学科のコード（2桁）を記入してください。

理 学 部	
物 理 学 科	41
化 学 科	42
数 学 科	43

- ⑤ 振込期間 2019年10月15日(火)～10月24日(木) **(期間外は取り扱いません)**
- ⑥ 写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）を他の出願書類と共に提出してください。
- ⑦ 一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（22頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますので予めご承知おきください。
また、振込手数料については返還することができません。

2. 受験票 出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日一週間前になっても受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで問い合わせてください。

⑥ 選 考

1. 試験日 2019年11月30日(土)

2. 試験科目及び試験時間

学部・学科	筆 記 試 験	面 接
理 学 部 物 理 学 科 化 学 科 数 学 科	試験科目等については、願い出があった場合に定めます。	

3. 試験場 受験票にてお知らせします。

受験上の注意

1. 受験者は、試験開始時刻の10分前までに試験場に入り、自分の受験番号の席についてください。
2. スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器は、試験場（教室）に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器を時計の代用として使用することは一切認めません。スマートフォン・携帯電話・時計・スマートウォッチ等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
3. 試験開始後20分以上遅刻した者の受験は、認めません。
4. 受験票は、当日必ず携帯し、試験場では机の上に置いてください。
5. 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆・ボールペン・鉛筆削り・消しゴムです。計算及び記憶機能付用品の持ち込みは、禁止します。
6. 試験開始後40分間は、退室を認めません。
7. 不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。

7 合格発表

2019年12月6日(金) 10:00

1. アドミッションセンターホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。
また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。
2. 合格に関する問い合わせには、一切応じません。

8 入学手続（詳細は、合格者に送付する入学手続要項で確認してください。）

1. 合格者は、2019年12月20日(金)までに納付金を原則として一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）郵便で郵送して、入学手続を完了してください。上記の締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。
※出願時に「見込み（卒業見込み、学位取得見込み、単位修得見込み）」であった者は、後日証明書の提出が必要となります。
2. 入学手続時納付金
2020年度入学者の納付金は、現在未定のため、参考として21頁に2019年度の納付金を掲載します。
なお、納付方法及び金額については、入学手続要項に明示します。

授業料などの延納手続きについて

授業料などの延納を希望する場合は、2019年12月20日(金)までに入学金を納入すれば、2020年3月5日(木)まで延納分の授業料などを延納することができます。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2020年3月31日(火)16:00までに、本学（アドミッションセンター）に申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。

納付金の転用について

入学手続完了後、本学の他の入学試験で合格し、本学の他の学部学科または大学院へ入学を希望する場合、本人からの願い出により先に納入した納付金を後に本学の希望する学部学科または大学院の納付金として転用することができます。この手続方法などについては、本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

9 教員免許状の取得について

既修得科目の種類や単位数によっては、2年間で免許が取得できるとは限りません。

IV. 編入学（高等専門学校出身者） — 理学部

① 募集人員

学 部	学 科	募集人員
理 学 部	物 理 学 科	若 干 名
	化 学 科	〃
	数 学 科	〃

(注) 選考の結果によっては、合格者がいない場合もあります。

入学許可学年

原則として3年次に入学を許可します。ただし、試験の成績及び修得単位数等によっては、2年次に入学を許可する場合があります。

② 出願資格

高等専門学校を卒業した者または2020年3月31日（火）までに卒業見込みの者。

※卒業見込みの者が、2020年3月31日（火）までに卒業できなかった場合は、入学許可を取り消します。

出願にあたっての注意

1. 出願後の学科の変更は、いかなる理由があっても認めません。
2. 編入学者は、6年間を超えて在学することはできません。
3. 編入学者の履修科目は、各学科の定めるところによります。
4. 高等専門学校で修得した学科目と単位数の認定（免除及び換算）は、理学部教授会において行います。
5. 入学後に実施する健康診断を受診していただきますので、健康診断書を提出する必要はありません。
ただし、身体機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、2019年10月8日(火)までに必ず本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。
6. 出願資格及び出願書類に疑問がある場合には、2019年10月1日(火)～10月8日(火)の間に、必ず本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。この期間に出願資格が確認されていない場合、出願が受理されないことがあります。

③ 出願手続

1. 出願期間：2019年10月21日(月)～10月24日(木)

(郵送に限ります。締切日の消印有効。)

出願期間を過ぎたもの、または出願書類に不備があるものは、受理しません。

2. 出願書類

志願者は、各自用意した封筒（角形2号）に所定の出願封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に下表の書類（18頁-19頁）をすべて本学アドミッションセンター宛に簡易書留（かつ速達扱い）で郵送してください。

下表の書類以外の提出は、一切認めません。

なお、いったん提出された書類は、返還しません。

1. 編入学志願票	本学所定の用紙 必要事項を記入してください。
2. 写真票兼 入学検定料受取書 (大学提出用)	貼付する写真2枚（縦4cm×横3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前3か月以内に撮影したもので受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入の上、全面貼付してください。)

3. 卒業証明書または卒業見込証明書	出身または在学の高等専門学校長が証明したもの。 証明書に記載されている氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合、その旨を証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。
4. 成績証明書	

※出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。

④ 出願手続に関する注意

1. 入学検定料 35,000円

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼書を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ **現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込みは使用しないでください。**
- ④ 振込依頼書（取扱店保存）のコード欄には、下表の志望学科のコード（2桁）を記入してください。

理 学 部	
物 理 学 科	41
化 学 科	42
数 学 科	43

- ⑤ 振込期間 2019年10月15日(火)～10月24日(木)（期間外は取り扱いません）
- ⑥ 写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）を他の出願書類と共に提出してください。
- ⑦ 一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（22頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますので予めご承知おきください。
また、振込手数料については返還することができません。

2. 受験票 出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日一週間前になっても受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで問い合わせてください。

⑤ 選 考

1. 試験日 2019年11月30日(土)

2. 試験科目及び試験時間

	筆 記 試 験			口頭試問
物 理 学 科	9：00～10：00 数学（60分）	10：10～11：10 物理（60分）	11：20～12：20 英語（60分）	13：30～ 面 接
化 学 科	9：00～10：00 数学（60分）	10：10～11：10 化学（60分）	11：20～12：20 英語（60分）	13：30～ 面 接
数 学 科	9：00～11：10 数学（130分）		11：20～12：20 英語（60分）	13：30～ 面 接

3. 試験場 受験票にてお知らせします。

受験上の注意

1. 受験者は、試験開始時刻の10分前までに試験場に入り、自分の受験番号の席についてください。
2. スマートフォン・携帯電話等は、試験場（教室）に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器を時計の代用として使

用することは一切認めません。スマートフォン・携帯電話・時計・スマートウォッチ等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。

3. 試験開始後20分以上遅刻した者の受験は、認めません。
4. 受験票は、当日必ず携帯し、試験場では机の上に置いてください。
5. 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆・ボールペン・鉛筆削り・消しゴムです。計算及び記憶機能付用品の持ち込みは、禁止します。
6. 試験開始後40分間は、退室を認めません。
7. 不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。

⑥ 合格発表

2019年12月6日(金) 10:00

1. アドミッションセンターホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。
また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。
2. 合否に関する問い合わせには、一切応じません。

⑦ 入学手続（詳細は、合格者に送付する入学手続要項で確認してください。）

1. 合格者は、2019年12月20日(金)までに納付金を原則として一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）郵便で郵送して、入学手続を完了してください。上記の締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。
※出願時に「見込み（卒業見込み、学位取得見込み、単位修得見込み）」であった者は、後日証明書の提出が必要となります。
2. 入学手続時納付金
2020年度入学者の納付金は、現在未定のため、参考として21頁に2019年度の納付金を掲載します。
なお、納付方法及び金額については、入学手続要項に明示します。

授業料などの延納手続きについて

授業料などの延納を希望する場合は、2019年12月20日(金)までに入学金を納入すれば、2020年3月5日(木)まで延納分の授業料などを延納することができます。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2020年3月31日(火)16:00までに、本学（アドミッションセンター）に申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。

納付金の転用について

入学手続完了後、本学の他の入学試験で合格し、本学の他の学部学科または大学院へ入学を希望する場合、本人からの願い出により先に納入した納付金を後に本学の希望する学部学科または大学院の納付金として転用することができます。この手続方法などについては、本学アドミッションセンターへ問い合わせてください。

⑧ 教員免許状の取得について

既修得科目の種類や単位数によっては、2年間で免許が取得できるとは限りません。

参考：2019年度学習院大学入学者納付金

(単位 円)

区分 費目	法学部	経済学部	文学部		理学部		
			哲学科・史学科 日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科	心理学科	物理学科 化学科	数学科	
入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
在籍料	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	
授業料 第1期	343,000	343,000	385,000	385,000	542,000	542,000	
授業料 第2期	※343,000	※343,000	※385,000	※385,000	※542,000	※542,000	
研究実験費	—	—	—	30,000	80,000	—	
施設設備費	280,000	280,000	270,000	270,000	330,000	330,000	
父母会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
輔仁会費	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	
学習院大学新聞代	500	500	500	500	500	500	
学会費	2,500	—	2,000	2,000	—	—	
入学年度	入学手続時納付額	897,300	894,800	928,800	958,800	1,223,800	1,143,800
	第2期納付額	※343,000	※343,000	※385,000	※385,000	※542,000	※542,000
	合計	1,240,300	1,237,800	1,313,800	1,343,800	1,765,800	1,685,800
次年度以降	第1期納付額	697,300	694,800	728,800	758,800	1,023,800	943,800
	第2期納付額	343,000	343,000	385,000	385,000	542,000	542,000
	合計	1,040,300	1,037,800	1,113,800	1,143,800	1,565,800	1,485,800

※第2期分の振込依頼書は、9月中旬に保証人宛に送付いたします。

注意1. 2年次以降の納付は、毎年第1期分を4月、第2期分を9月の年2回に分けて行います。

なお4月に年額を1回で納付することもできます。

2. 上記納付金のうち、在籍料、授業料および施設設備費については、卒業まで同額とします。

在籍料、授業料および施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。

参考：その他資格取得の場合の納付額（教職課程・学芸員課程）（2019年度参考）

教職課程：教職課程履修費 正式履修時、履修者全員 15,000円

介護等体験費 3年次、中学校の免許状取得希望者 10,260円

学芸員課程：博物館に関する科目履修費として履修開始年度4月に10,000円

博物館実習履修費として実習履修年度4月に5,000円

○上記納付金の他に、桜友会基本会費（永年同窓会費：徴収は1回のみ）35,000円を桜友会が入学手続後または在学中に徴収いたします。

桜友会基本会費に関するお問い合わせは、桜友会事務局にご照会願います。

桜友会事務局 03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

寄付金

本学では、新入生のご父母・保証人の皆様に、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力下さいますようお願い申し上げます。

参考：過去の入試結果

【編入学】

学部	学科	2019年度		2018年度		2017年度		2016年度		2015年度	
		志願者	合格者								
文	哲学科	3	0	2	0	1	0	2	0	3	3
	史学科	4	0	8	1	7	2	4	0	7	1
	日本語日本文学科	9	2	5	2	13	4	12	6	11	3
	英語英米文化学科	11	4	28	6	24	7	25	4	18	5
	ドイツ語圏文化学科	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0
	フランス語圏文化学科	2	2	3	0	4	1	8	3	8	5
	心理学科	12	1	11	2	13	1	9	1	11	0

【編入学（学士）】

学部	学科	2019年度		2018年度		2017年度		2016年度		2015年度	
		志願者	合格者								
法	法学科	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0
	政治学科	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
経済	経済学科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	経営学科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
理	物理学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	化学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	数学科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0

【編入学（高等専門学校出身者）】

学部	学科	2019年度		2018年度		2017年度		2016年度		2015年度	
		志願者	合格者								
理	物理学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	化学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	数学科	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0

参考：入学検定料の返還について

入学検定料返還の対象となる理由

以下のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします。

- 書類未提出：入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。
- 期間外振込：振込期間後に振込んだ場合。
- 過剰納入：入学検定料を適正な金額より多く納入した。
- 出願不受理：入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により、出願が受理されなかった。
- その他：本学が認める特別な理由により、入学検定料返還の対象となった。

入学検定料の返還手続（郵送に限る）

必要書類①・②を2020年2月末日までに簡易書留で郵送してください。（消印有効）

(宛先) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学アドミッションセンター

※封筒の表面に「入学検定料返還願在中」と朱書きしてください。

- ① 入学検定料返還願（本学所定用紙）
「入学検定料返還願」の太枠内に必要事項を記入・捺印してください。「入学検定料返還願」は本学ホームページからダウンロードするか、アドミッションセンターまでご請求ください。
- ② C票／入学検定料受取書（本人保存用）
「入学検定料返還願」の裏面に、入学検定料を納入した際のC票／入学検定料受取書（本人保存用）を貼付してください。

入学検定料返還願が受理されてから、指定の口座に入学検定料を振込むまで3週間程度時間がかかりますので予めご承知おきください。なお、振込手数料については、返還することができません。

在留資格の取得について

外国人受験生は、原則として入学前に「留学」の在留資格を取得してください。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格（「定住者」「家族滞在」等）でも入学・在学することはできませんが、授業料減免や奨学金受給の対象になりません（「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできません）。在留資格に関する申請書類の発行および入学許可証の発行手続については、本学ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/immigration.html>）をご確認ください。

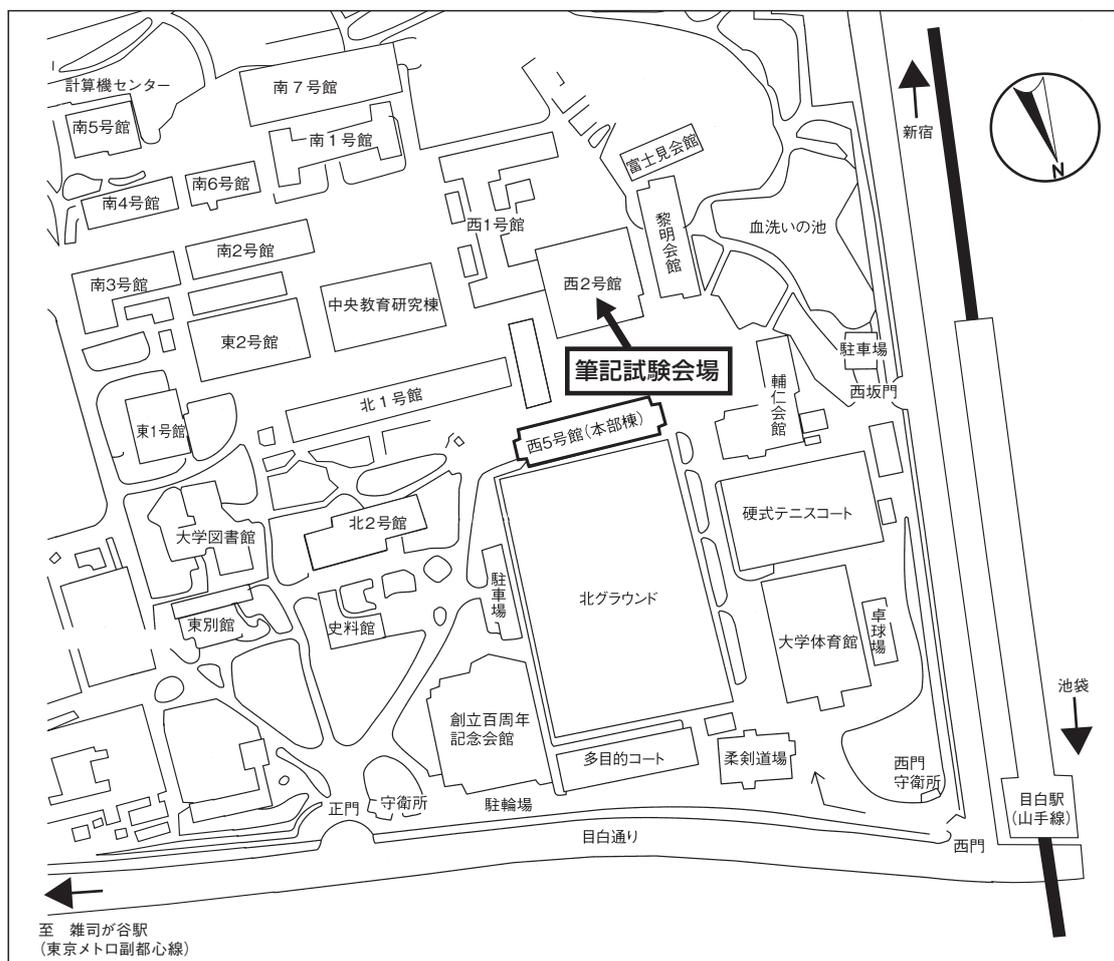
※本学入学に支障のないビザ（有効期限が2020年4月1日以降のもの）を保有していない場合、本学での修学が不可能となります。在留資格審査は出入国在留管理を所管する行政庁が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。また、入学辞退申込締切日時は、いかなる理由があっても、入学手続時納付金は返還いたしません。

※入学手続時に日本国外に居住し在留資格を有しない者で、所定の期日までに入学諸手続を完了した者は、本学による「在留資格認定証明書（「留学」）の代理申請を選択することができます。代理申請を選択した者は、「在留資格認定証明書（「留学」）を大学から受領後、2020年3月31日16時までに、入学後も有効な「留学」の在留資格を証明する書類（パスポートの顔写真とビザ（査証）のスタンプページのコピー）を提出する必要があります。提出できなかった場合は、本学での修学が不可能となりますのでご注意ください（手続の詳細は上記の本学ホームページをご確認ください）。

なお、2020年3月31日16時までに入学辞退を申し出た場合は、納入済の入学手続時納付金（入学金を除く）を返還します。

構内案内図

アドミッションセンターは、案内図中央に位置する西5号館（本部棟）4階です。



交通：JR山手線 目白駅下車 徒歩3分
東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車 徒歩10分
※自動車による入出、駐車はできません

試験場：筆記試験 文・理学部一西2号館
法・経済学部一西2号館
※試験教室については、受験票でお知らせします。
面接試験 試験当日にお知らせします。

※お問い合わせは、下記宛に電話でお願いいたします。

学習院大学 アドミッションセンター（西5号館4階）

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL (03) 5992-1083・(03) 5992-9226

FAX (03) 5992-9237

窓口受付時間 平日 9:00~11:30、13:00~16:30

土曜日 9:00~12:00

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>